

えい きゅう ちょう せん
瑛九さんに挑戦！！



えい きゅう たび びと
瑛九「旅人」

もり なか う ふう せん もの
森の中に浮かぶ、たくさんの風船のような ふしぎな物。
なか たび びと
その中で さまよう 旅人たち。
えい きゅう ねっ ちゅう はん が さく びん
瑛九さんが熱中した、版画の作品です。
ゆめ み てき ふう けい
まるで夢を見ているような、げんそう的な風景ですね。
たび びと
旅人たちは、どこへ向かっているのでしょうか？

瑛九 (1911-1960)

みやざき し りょう びじゅつ つか あぶら え しゃしん はん が ぎほう
宮崎市生まれの美術作家。油絵、写真、版画など、いろいろな技法や
ひょうげん さいご がめん ぜんたい ちい てんてん
表現にチャレンジし、最後には 画面全体を小さな点々で うめつくす
えが かた じゅう せいさく さまざま
描き方に たどりつきます。自由な制作を めざして、様々なグループ
をつかって かつどう たくさんの が か えい きょう あた
活動し、たくさんの画家たちに影響を与えました。